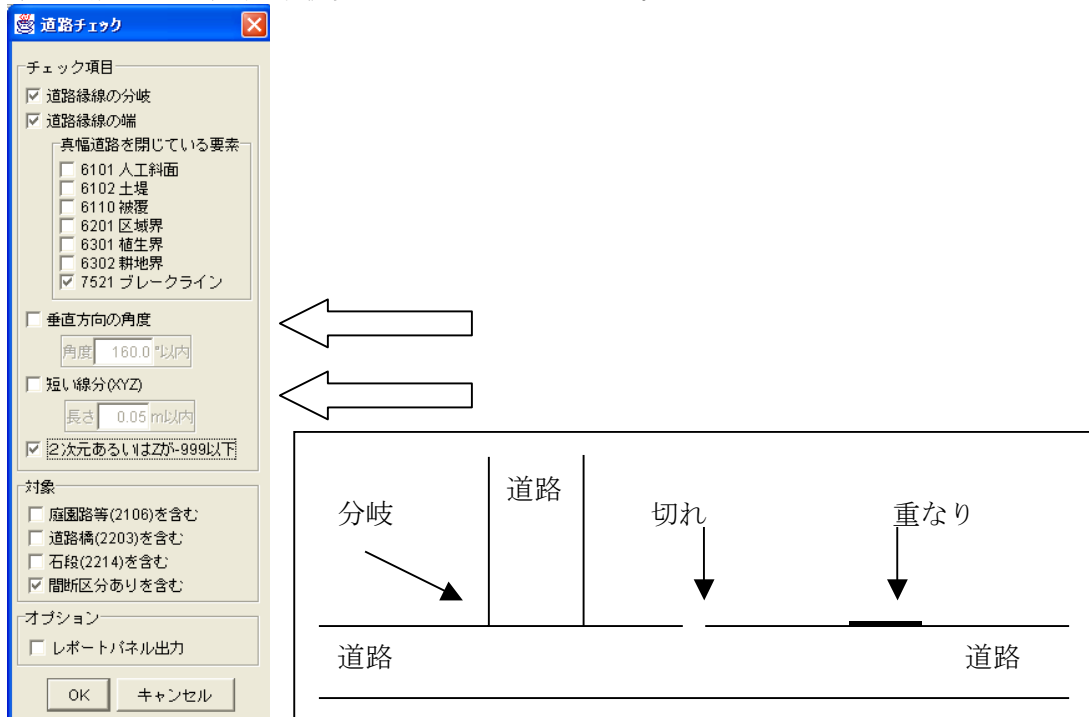


道路チェックに垂直方向の角度チェックおよび短い線分のリストアップを追加しました。短い線分で勾配が大きい場合、TIN作成で道路に段差が現れることがあります。以下は、操作説明書からの抜粋です。

**【道路チェック】**

真幅道路(2101)と道路橋(2203)の接続状態についてダイアログで示す項目を検査します。メニュー[3次元化]-[道路・河川]]の前に、この機能で道路縁線の接続状態をチェックしてください。

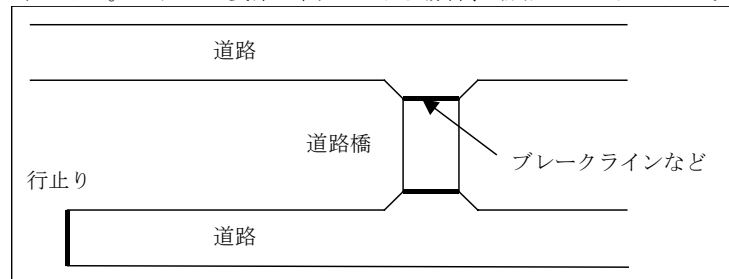


**【道路縁線の分岐】** 真幅道路および道路橋の線が分岐している箇所をリストアップします。

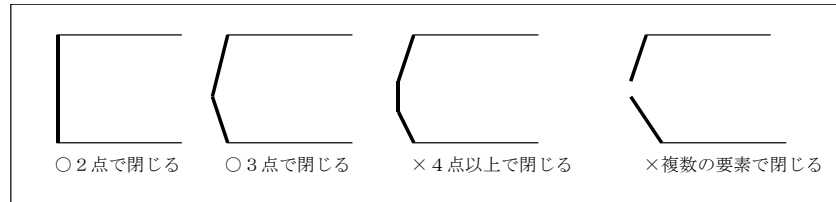
道路縁線の線が複数重なっている場合も分岐としてリストアップします。

**【道路縁線の端】** 真幅道路および道路橋の線が切れている箇所をリストアップします。

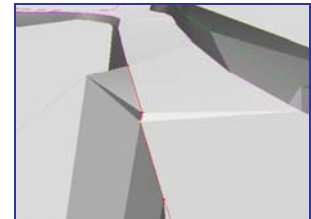
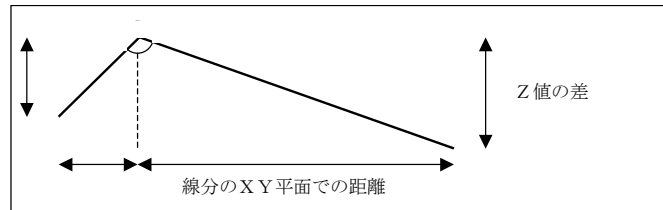
図郭線上の端点は除外していますが、地図の端で切れている箇所もリストアップしてしまいます。ブレークラインや他の要素で行き止まりや道路橋部分を閉じてある場合、該当する要素を選択してください。これらの要素で閉じてある場合、端点としてリストアップしません。



閉じる線は基本的に面・線要素の線分です。間に一点入っているケースは閉じているとみなしますが、それ以上の点が入っている場合、閉じているとみなしません。また、複数の要素の線がつながって閉じている場合も対象外とします。



**【垂直方向の角度】** 真幅道路の点列について、Z方向に指定した角度より小さい角をなす点をリストアップします。角度はZ値の差とXY平面上での距離から計算します。点列の端点が他の真幅道路の端点と一致している場合、その端点で繋がっているとみなして角度を計算します。Z値が未定義あるいは-999.0以下の場合は計算の対象外です。角度が小さい順からリストアップします。点列の角度が小さい場所では、TIN作成で道路に段差が現れることがあります。



**【短い線分(XYZ)】** 指定された長さより短い線分をリストアップします。線分の長さは3次元で計算します。短いほうから順に[チェックリスト]パネルに表示します。上記の角度のチェック同様、短い線分で勾配が大きい場合、TIN作成で道路に段差が現れることがあります。

**【庭園路等(2105)を含む】**、**【道路端(2203)を含む】**、**【石段(2214)を含む】** 上記のチェックは真幅道路について行いますが、他の要素についても道路縁線の一部として処理したい場合指定してください。図形区分が表現補助データの場合、対象外です。

**【間断区分ありを含む】** 間断区分が設定された真幅道路および道路橋も道路沿線の一部として処理したい場合指定してください。

(8) 縁線の分岐(分岐数=3) (-2432.19, 32545.85, 1324.00)
(9) 縁線の分岐(分岐数=3) (-2416.96, 32547.35, 1323.08)
(10) 縁線の分岐(分岐数=3) (-2448.42, 32587.17, 1320.74)
(11) 縁線の分岐(分岐数=4) (-2446.38, 32569.59, 1322.00)
ガイド レポート チェックリスト 確認リスト